

# 事業計画書目次

[青葉区]

3款 2項 1目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和7年度		令和6年度		増△減(7-6)		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	統合事務費	28,056	27,816	25,969	25,729	2,087	2,087	
3	広報よこはま青葉区版発行事業	13,711	9,712	12,522	9,779	1,189	△ 67	
4	市民相談事業	2,923	2,923	2,841	2,841	82	82	
5	スポーツ推進委員支援費	3,053	3,053	1,942	1,942	1,111	1,111	
6	青少年指導員事業	1,870	1,870	2,852	2,852	△ 982	△ 982	
7	クリーンタウン横浜事業	607	607	613	613	△ 6	△ 6	
8	学校・家庭・地域連携事業	1,594	1,594	1,440	1,440	154	154	○
9	緊急時情報システム事業	863	863	874	874	△ 11	△ 11	
10	健康づくり月間事業	173	173	174	174	△ 1	△ 1	
	計	52,850	48,611	49,227	46,244	3,623	2,367	

# 令和7年度 事業計画書

事業局課	青葉区	総務課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	35					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	統合事務費			予算区分	統合事務事業費						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和7年度	28,056	0	0	240	0	27,816
令和6年度	25,969	0	0	240	0	25,729
増▲減	2,087	0	0	0	0	2,087

歳出		令和4年度	令和5年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
予算	事業費	26,799	26,799	25,669	25,669	25,669
	市債＋一般財源	26,559	26,559	25,429	25,429	25,429
決算	事業費	27,105	26,164			
	市債＋一般財源	26,865	25,923			

事業概要 (アクティビティ)	各課で事務・運営を行っていくために必要な事務費を適正に執行します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	区が主体的に各事業への予算配分や事業展開を図ること、地域ニーズを踏まえたきめ細かいサービス提供につなげるために各局から統合された事務経費です。							
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等								
根拠・データ等								
事業スケジュール	平成26年度 「統合事務費」を自主企画事業費とは別に、区庁舎・区民利用施設管理費と一体で「一般管理費」として計上 令和元年度～ 統合事業費と合わせて「統合事務事業費」として計上							
事業開始年度	平成26年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	7年度	6年度	差引(増減)	増減説明
	1	総務課	4,396	4,689	▲293
2	区政推進課	925	934	▲9	普通旅費の実績による減
3	地域振興課	753	760	▲7	会計年度任用職員出張旅費の実績による減
4	戸籍課	5,147	5,147	0	
5	税務課	754	761	▲7	職員出張旅費の実績による減
6	福祉保健課	2,076	2,096	▲20	自動車借上料の実績による減

細事業(事業内訳)	7	生活衛生課	64	64	0	
	8	高齢・障害支援課	1,537	1,552	▲15	郵便料等の実績による減
	9	こども家庭支援課	1,920	2,318	▲398	消耗品費等の必要額を精査したことによる減
	10	生活支援課	9,577	7,262	2,315	実績による郵便料の増
	11	保険年金課	323	47	276	ボイスコール更新による増
	12	青葉土木事務所	495	250	245	細事業の振り分けによる増
	13	総務課統計選挙係	89	89	0	
	細事業合計		28,056	25,969	2,087	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	富澤 理子	岩崎 雄二郎	高安 智哉

# 令和7年度 事業計画書

事業局課	青葉区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	36					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	広報よこはま青葉区版発行事業				予算区分	統合事務事業費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和7年度	13,711	0	0	3,999	0	9,712
令和6年度	12,522	0	0	2,743	0	9,779
増▲減	1,189	0	0	1,256	0	▲67

歳出		令和4年度	令和5年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
予算	事業費	11,944	12,305	13,711	13,711	13,711
	市債+一般財源	10,213	10,213	9,712	9,712	9,712
決算	事業費	11,925	12,507			
	市債+一般財源	9,833	9,763			

事業概要 (アクティビティ)	毎月1回「広報よこはま青葉区版」を発行します。区民への配布及び区内PRボックスへの配架によって行政情報を提供し、行政サービスの向上を図ります。また、区内各世帯への広報紙配布団体に対し、謝金を支出します。								
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
広報よこはま発行部数	単位	目標	1,440,000	1,450,000	1,450,000	1,488,000	1,488,000	1,488,000	1,488,000
	部	実績	1,443,900	1,451,900					
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
区民意識調査で区政情報を「広報よこはま」から得ていると回答した割合	単位	目標	60.1	—	—	62.6	—	—	62.7
	%	実績	62.5	—					
事業目的	区政を円滑に進めるためには、区民の区政に対する理解を深める必要があります。そのために、「広報よこはま青葉区版」を毎月発行し、区内の各世帯の配布、PRボックスへの配架及びウェブサイトへの掲載により、行政サービスの内容を適切に、広く区民に周知することが必要です。 年1回、福祉保健センターからのお知らせを発行し、福祉保健センターが実施する各事業の年間スケジュール等の情報を提供し、行政サービスの向上を図ります。広報よこはま3月号に挟み込むことによって効率的に区民に配布するほか、福祉保健センター及び広報相談係窓口・情報の福袋・地域ケアプラザ・地区センター・行政サービスコーナー等で配布します。また、外国人の区民がサービスを十分に利用できるように、日本語と英語・中国語・ハンゲル・スペイン語を併記したセンターからのお知らせ外国語版を発行し、戸籍課窓口、青葉国際交流ラウンジ等で配布します。								
背景・課題	情報入手手段が多様化していますが、インターネット閲覧だけでなく、インターネットを利用できない方等に向け紙媒体の配布も行っています。								
根拠法令・方針決裁等	横浜市広報よこはま発行要領、広報よこはま青葉区版「あおば」発行要領、広報よこはま区版お知らせ記事掲載要領、横浜市広告掲載要領、横浜市広告掲載基準、横浜市広告掲載要綱								
根拠・データ等	市政情報の入手方法【横浜市の広報に関するアンケート調査】 全体の約7割の人が広報よこはまから市政情報を入手していると回答しています。 <実績推移>平成25年度：72%、27年度：73%、29年度：70%、令和2年度：67%、令和5年度：71%								
事業スケジュール	平成6年度：事業開始								
事業開始年度	平成6年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		7年度	6年度	差引(増減)	増減説明
	1	広報よこはま青葉区版発行事業	13,711	12,522	1,189	印刷単価、配布部数の上昇による増
	細事業合計	13,711	12,522	1,189		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 高向 勉	係長 三根 友香	小松 飛斗
------------------------------------	------------	-------------	-------

# 令和7年度 事業計画書

事業局課	青葉区	区政推進課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	37					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	99	施策番号	99
事業名称	市民相談事業			予算区分	統合事務事業費						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和7年度	2,923	0	0	0	0	2,923
令和6年度	2,841	0	0	0	0	2,841
増▲減	82	0	0	0	0	82

歳出		令和4年度	令和5年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
予算	事業費	2,800	2,798	2,923	2,923	2,923
	市債＋一般財源	2,800	2,798	2,923	2,923	2,923
決算	事業費	2,745	2,785			
	市債＋一般財源	2,745	2,785			

事業概要 (アクティビティ)	専門家による各種相談（法律相談・司法書士相談・税務相談）を実施し、区民が抱える様々な問題を解決する一助とします。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
市民相談件数	単位	目標	1089	720	726	720	720	720
	件	実績	659	720	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績			/	/	/	/
事業目的	区民が抱える様々な問題を解決するため、弁護士などの専門家がアドバイスをを行い、区民の生活の安定に資することを目的に、法律相談、司法書士相談、税務相談等の実施が求められています。							
背景・課題	多様化する市民生活の問題解決の糸口となる専門相談を無料で受けられる場を区民に提供することは、安心して生活を送れる一助となるため、今後も必要です。市民相談事業は本庁舎でも実施していますが、青葉区は本庁舎まで遠い郊外区であることから、特に需要があります。							
根拠法令・方針決裁等	総合法律支援法							
根拠・データ等	市民相談件数 <実績推移：法律相談 >令和元年度：781件、令和2年度：776件、令和3年度：784件、令和4年度：546件、令和5年度：549件 <実績推移：司法書士相談 >令和元年度：64件、令和2年度：37件、令和3年度：62件、令和4年度：58件、令和5年度：47件 <実績推移：税務相談 >令和元年度：76件、令和2年度：51件、令和3年度：54件、令和4年度：55件、令和5年度：41件							
事業スケジュール	平成6年度：事業開始							
事業開始年度	平成6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		7年度	6年度	差引(増減)	増減説明
	1	市民相談事業	2,923	2,841	82	委託料単価値上げによる増
細事業合計		2,923	2,841	82		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 高向 勉	係長 三根 友香	林山 るな
------------------------------------	------------	-------------	-------

# 令和7年度 事業計画書

事業局課	青葉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	38					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	8	施策番号	1
事業名称	スポーツ推進委員支援費					予算区分	統合事務事業費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和7年度	3,053	0	0	0	0	3,053
令和6年度	1,942	0	0	0	0	1,942
増▲減	1,111	0	0	0	0	1,111

歳出		令和4年度	令和5年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
予算	事業費	2,003	3,528	1,942	3,047	1,942
	市債+一般財源	2,003	3,528	1,942	3,047	1,942
決算	事業費	2,002	2,619			
	市債+一般財源	2,002	2,619			

事業概要 (アクティビティ)	青葉区スポーツ推進委員連絡協議会の活動を支援します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
区スポーツ推進委員 委員数	単位	目標	175	174	177	177	177	177
	人	実績	174	177	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
健康・スポーツの地 域活動に参加者とし て参加する人の割合	単位	目標	-	3.9	4.0	4.1	4.2	4.3
	%	実績	3.8	-	/	/	/	/
事業目的	本事業は、区民一人ひとりが日常生活の中でスポーツ・レクリエーション活動に親しむことを目的としています。区民の健康寿命延伸や体力づくりの機会の増加を目指し、地域に根ざしたスポーツ・レクリエーション活動の企画・立案・実施及び普及活動を支援します。また、気軽にスポーツを体験する場や、継続して技術を磨くことに取り組める場を提供するほか、関連イベントの情報発信を広く行います。							
背景・課題	本事業の背景には、青葉区における高齢化があります。また、健康やスポーツに対する意識は高いものの、取組みを知らない区民もいることが課題です。							
根拠法令・方針決裁等	スポーツ基本法、横浜市スポーツ推進委員規則、青葉区スポーツ推進委員連絡協議会活動補助金交付要綱、青葉区スポーツ推進委員ユニフォーム購入補助金交付要綱							
根拠・データ等	・青葉区スポーツ推進委員数（令和6年8月現在） <実績推移> 4年度174人、5年度177人、6年度177人、7年度177人（見込み）							
事業スケジュール	・4月：委嘱式（隔年） 5月：補助金交付 6月：区民グラウンドゴルフ大会 7月：夏季研修 2月：冬季研修 ・通年：定例会、各イベントへの動員							
事業開始年度	平成6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		7年度	6年度	差引(増減)	増減説明
	1	スポーツ推進委員活動補助金	3,053	1,942	1,111	委嘱に係る経費が隔年で発生することによる増
細事業合計		3,053	1,942	1,111		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 松本 美穂	係長 郡司 秀幸	寺田 享祐
------------------------------------	-------------	-------------	-------

# 令和7年度 事業計画書

事業局課	青葉区	こども家庭支援課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	39					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	3	施策番号	1
事業名称	青少年指導員事業			予算区分	統合事務事業費						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和7年度	1,870	0	0	0	0	1,870
令和6年度	2,852	0	0	0	0	2,852
増▲減	▲982	0	0	0	0	▲982

歳出		令和4年度	令和5年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
予算	事業費	2,941	1,870	2,852	1,870	2,852
	市債+一般財源	2,941	1,870	2,852	1,870	2,852
決算	事業費	2,941	1,870			
	市債+一般財源	2,941	1,870			

事業概要 (アクティビティ)	青少年指導員は市長及び神奈川県知事から委嘱され、青少年指導員活動の効果的推進と青少年指導員相互の連絡調整を目的として市及び区に協議会を設置し、青少年の健全育成を図ることを目的に各種活動を行っています。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
青少年指導員委嘱人数	単位	目標	170	170	170	170	170	170
	人	実績	167	/	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
区民意識調査における10代が「暮らしやすい」と答えた割合	単位	目標	60	60	60	60	60	60
	%	実績	57.8	調査未実施	/	/	/	/
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年指導員は、神奈川県知事及び市長から委嘱され、青少年の自主的活動とその育成活動を推進することにより、地域ぐるみの青少年健全育成を図ることを目的として活動しています。</li> <li>・ 地域全体で青少年を見守る力をつけるため、学校と地域と行政が協働して健全な環境を作る必要があります。</li> <li>・ 地域における青少年の健全育成に向けて、青少年の健全育成に携わる関係団体との連携や青少年指導員が率先して地域で青少年育成活動を推進していけるように地域連携のサポートが必要です。</li> </ul>							
背景・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青葉区は、新興住宅地で新しい住民が多く、15歳未満の人口や若い世代の転入者が多い一方、三世帯同居等は少ないことから、世代間の交流の機会が少なく、地縁によるコミュニティのつながりが希薄な環境にあります。</li> </ul>							
根拠法令・方針針裁等	横浜市青少年指導員要綱							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青葉区15歳未満の人口【市・区の年齢別人口(住民基本台帳による、3月末現在)】                      &lt;実績推移&gt;令和3年度39,200人、令和4年度38,251人、令和5年度37,243人</li> <li>・ 青葉区40歳未満の転入者【横浜市の人口 令和5年中の人口動態と令和6年1月1日現在の年齢別人口】                      &lt;実績&gt; 11,354人</li> <li>・ 青葉区1世帯あたりの人員【横浜市人口ニュース令和6年8月1日現在】                      &lt;実績&gt; 2.26人</li> </ul>							
事業スケジュール	横浜市青少年指導員は、各区ごとに協議会が置かれ、自治会・町内会等から推薦を受け、任期2年にて活動を行っています。 ・ 令和4年度 第28期青葉区青少年指導員委嘱 (任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日) ・ 令和6年度 第29期青葉区青少年指導員委嘱 (任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日)							
事業開始年度	平成6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		7年度	6年度	差引(増減)	増減説明
	1	青少年指導員事業		1,870	2,852	▲982
	細事業合計		1,870	2,852	▲982	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 佐藤 やよい	係長 平岡 史明	今井 梨緒
------------------------------------	--------------	-------------	-------

# 令和7年度 事業計画書

事業局課	青葉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	40	
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目	政策番号	19	施策番号	99
事業名称	クリーンタウン横浜事業		予算区分	統合事務事業費			

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和7年度	607	0	0	0	0	607
令和6年度	613	0	0	0	0	613
増▲減	▲6	0	0	0	0	▲6

歳出		令和4年度	令和5年度
予算	事業費	864	864
	市債＋一般財源	864	864
決算	事業費	524	538
	市債＋一般財源	524	538

令和8年度	令和9年度	令和10年度
607	607	607
607	607	607

事業概要 (アクティビティ)	美化推進重点地区（あざみ野駅周辺）の清掃とポイ捨て禁止啓発活動を実施します。								
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
あざみ野駅周辺清掃 (委託分)で回収されたごみの量	単位	目標	-	60.91	59.08	57.31	55.59	53.92	52.30
	kg	実績	62.79	54.90					
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
あざみ野駅周辺清掃 (委託分)で回収されたごみの量の前年度比率	単位	目標	-	▲3.00	▲3.00	▲3.00	▲3.00	▲3.00	▲3.00
	%	実績	▲5.00	▲9.50					
事業目的	「横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例」に掲げた「清潔で安全な街・ヨコハマ」の実現に向けて、街の美化やポイ捨て・歩きたばこ防止の取組を推進するため、美化推進重点地区であるあざみ野駅周辺で、清掃と啓発活動に取り組みます。								
背景・課題	あざみ野駅周辺では、煙草の吸殻を始めとしたポイ捨てが依然多く発生しており、地域からもきれいなまちを望む声が届いています。								
根拠法令・方針決裁等	横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例								
根拠・データ等	あざみ野駅周辺清掃（委託分）で回収されたごみの量（令和5年度実績） 一般ごみ・・・26.30kg 廃プラスチック類・・・18.30kg 金属くず・・・8.15kg ガラス、陶磁器くず・・・4.85kg								
事業スケジュール	令和元年度：美化推進員による清掃活動（週3回）、ポイ捨て禁止啓発活動（月1回） 令和2年度：美化推進員による清掃活動（コロナの影響で回数減）、啓発パトロールを実施（11月） 令和3年度：委託事業による清掃活動（月2回）、ポイ捨て禁止啓発及び清掃活動（月1回） 令和4年度～：委託事業による清掃活動（月3回）、ポイ捨て禁止啓発及び清掃活動（月1回）								
事業開始年度	平成13年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		7年度	6年度	差引(増減)	増減説明
	1	クリーンタウン横浜事業	607	613	▲6	実績による減
細事業合計		607	613	▲6		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 今井 輝子	係長 長田 弘房	荻野 裕子
------------------------------------	-------------	-------------	-------



# 令和7年度 事業計画書

事業局課	青葉区	こども家庭支援課	新規拡充	□ 新規 ■ 拡充	事業評価書番号	42					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	6	施策番号	2
事業名称	学校・家庭・地域連携事業			予算区分	統合事務事業費						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和7年度	1,594	0	0	0	0	1,594
令和6年度	1,440	0	0	0	0	1,440
増▲減	154	0	0	0	0	154

歳出		令和4年度	令和5年度
予算	事業費	1,560	1,560
	市債＋一般財源	1,560	1,560
決算	事業費	1,547	1,527
	市債＋一般財源	1,547	1,527

令和8年度	令和9年度	令和10年度
1,594	1,594	1,594
1,594	1,594	1,594

事業概要 (アクティビティ)	青少年の健全育成に向けて、学校、地域と行政が協働して、世代間交流の機会をつくり、地域全体で青少年を見守る環境を作ります。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
補助金交付団体数	単位	目標	12	12	12	12	12	12
	団体	実績	12	12	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
区民意識調査における10代が「暮らしやすい」と答えた割合	単位	目標	60	60	60	60	60	60
	%	実績	57.8	調査未実施	/	/	/	/
事業目的	地域全体で青少年を見守る力をつけるため、学校と地域と行政が協働して青少年の健全育成に向けた環境を作る必要があります。							
背景・課題	青葉区は、新興住宅地で新しい住民が多く、15歳未満の人口や若い世代の転入者が多い一方、三世同居等は少ないことから、世代間の交流の機会が少なく、地縁によるコミュニティのつながりが希薄な環境にあります。							
根拠法令・方針決裁等	青葉区学校・家庭・地域連携事業推進要綱、青葉区学校・家庭・地域連携事業補助金交付要綱							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青葉区15歳未満の人口【なるほどおおば】</li> <li>＜実績推移＞令和3年度39,200人、令和4年度38,251人、令和5年度37,243人</li> <li>・青葉区40歳未満の転入者【横浜市の人口 令和5年中の人口動態と令和6年1月1日現在の年齢別人口】</li> <li>＜実績＞11,354人</li> <li>・青葉区1世帯あたりの人員【横浜市人口ニュース令和6年8月1日現在】</li> <li>＜実績＞2.26人</li> </ul>							
事業スケジュール	学校・家庭・地域連携事業交付金 7月頃：補助金の交付 3月：補助金額確定							
事業開始年度	平成6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	7年度	6年度	差引(増減)	増減説明
	1	学校・家庭・地域連携事業交付金	1,440	1,440	0
2	こども110番の家事業の支援	154	0	154	こども110番プレートを購入するため。
細事業合計		1,594	1,440	154	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 佐藤 やよい	係長 平岡 史明	今井 梨緒
------------------------------------	--------------	-------------	-------

# 令和7年度 事業計画書

事業局課	青葉区	総務課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	43					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	政策番号	35	施策番号	99
事業名称	緊急時情報システム事業					予算区分	統合事務事業費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和7年度	863	0	0	0	0	863
令和6年度	874	0	0	0	0	874
増▲減	▲11	0	0	0	0	▲11

歳出		令和4年度	令和5年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
予算	事業費	902	902	863	863	863
	市債＋一般財源	902	902	863	863	863
決算	事業費	847	863			
	市債＋一般財源	847	863			

事業概要 (アクティビティ)	区防災計画に基づき、「情報の収集・伝達」を充実させ、地域防災力の向上を目指します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
年間累計発信者数	単位	目標	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	人	実績	3,515	3382	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
システム登録者数	単位	目標	450	450	450	450	450	450
	人	実績	—	423	/	/	/	/
事業目的	青葉区独自のコミュニティFMと連携した、防災ラジオ及びスマートフォンアプリと合わせたシステムとして運用しており、自治会・町内会、地域防災拠点運営委員会、要援護者施設等を対象としています。スマートフォンアプリに馴染みのない世代にも迅速な情報伝達ができるため、災害時の情報伝達手段の多重化として、効果的な手段のひとつであると考えられます。							
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等	横浜市防災計画・青葉区防災計画							
根拠・データ等	登録数：433件（令和6年9月現在） 青葉区版防災情報伝達システム運用訓練（7月、9月、1月、3月）年4回（令和6年度第2回訓練情報回答率：58.0%）							
事業スケジュール	平成28年度：事業開始 令和2年度：対象会員を拡大（自治会・町内会及び地域防災拠点運営委員会は、各会員につき3名まで登録可能とした。）							
事業開始年度	令和2年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	7年度	6年度	差引(増減)	増減説明
	1	緊急時情報システム事業	863	874	▲11
	細事業合計	863	874	▲11	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 富澤 理子	係長 亀谷 史織	黒岩 良地
------------------------------------	-------------	-------------	-------

# 令和7年度 事業計画書

事業局課	青葉区	福祉保健課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	44	
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	政策番号	7 施策番号	1
事業名称	健康づくり月間事業			予算区分	統合事務事業費		

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和7年度	173	0	0	0	0	173
令和6年度	174	0	0	0	0	174
増▲減	▲1	0	0	0	0	▲1

歳出		令和4年度	令和5年度
予算	事業費	180	180
	市債＋一般財源	180	180
決算	事業費	0	180
	市債＋一般財源	0	180

令和8年度	令和9年度	令和10年度
173	173	173
173	173	173

事業概要 (アクティビティ)	保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、区民と行政が連携した健康づくり運動の推進及び地域に根差した健康づくりを促進し、区民の生涯にわたる健康づくりに寄与することを目的とする「健康づくり月間事業」を実施します。								
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
参加者	単位	目標	7,000	7,000	7,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	人	実績	中止	4,650					
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
	単位	目標							
		実績							
事業目的	区民が身近なところで気軽に健康づくりを実践し、「あおばに住んで、健康、長生き」を実感できるように、青葉区の特徴を生かした健康づくりの取組を進めることが重要です。保健・衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による健康啓発イベントを「区民まつり」と同日に開催します。								
背景・課題	令和5年5月に厚生労働省が発表した「令和2年市区町村別生命表」によると、青葉区は男女ともに前回（平成27年）と比べ、平均寿命が伸びていました。一方で、健康寿命と平均寿命の差は男女ともにひらきがあり、「健康寿命の延伸」が課題です。								
根拠法令・方針決裁等	横浜市健康づくり月間事業実施要綱、青葉区健康フェスティバル実行委員会規約、青葉区健康づくり月間事業補助金交付要綱								
根拠・データ等	青葉区健康づくり月間事業補助金交付要綱								
事業スケジュール	毎年11月3日 区民まつりと合同開催								
事業開始年度	令和2年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		7年度	6年度	差引(増減)	増減説明
	1	健康づくり月間事業	173	174	▲1	実績に基づく減
	細事業合計	173	174	▲1		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 大崎 浩樹	係長 多田 潤子	矢沢 早紀
------------------------------------	-------------	-------------	-------